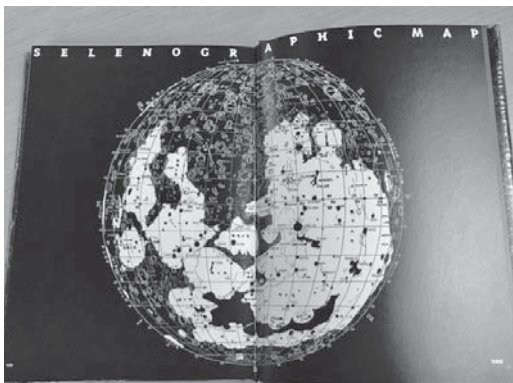


## 『月の本』



9月も下旬になり、すっかり秋らしくなってきました。

もう少しで中秋の名月です。本来の中秋の名月は、秋の七草とすすき、団子、芋などの丸いものを供えて豊穰を祈る行事ですが、今は団子などをお供えしてお月見をする日というイメージが強いかもしれません。

そこで今月は中秋の名月にちなんで、月の本を紹介します。

まず紹介するのは『月の本』。月の写真、世界の月の伝説・神話、月面固有名詞など様々な情報が載っている一冊です。月について幅広く知りたいという方におすすめです。

次に紹介するのは『これから見られる日食と月食データブック』です。2050年までのデータが載っていて、日食・月食がある年と地域によってどの程度見ることができるのかわかります。次の月食がいつか知りたい方はぜひ手にとってみてください。紹介した本のほかにも月のことが載っている本はありますので、図書館に来館した際ぜひご覧になってください。

## 新刊図書

### «一般書»

気がつけば、終着駅	佐藤 愛子
君がいないと小説は書けない	白石 一文
怖い間取り2	松原 タニシ
死という最後の未来	石原 慎太郎
アフターコロナ	日経クロステック
ホームレス消滅	村田 らむ
空気を読みすぎる子どもたち	古荘 純一
よかれと思ってやったのに	清田 隆之

### «児童書»

めしあがれ	高原 美和
パンめしあがれ	高原 美和
くすのきだんちのあきまつり	末崎 茂樹
ばすくのおむかえ	なかや みわ
ふたごのたこたこウィンナー	西村 敏雄

## 新刊図書おすすめ!!

### 『破局』

遠野 遥



私を阻むものは、私自身にほかならない。ふたりの女を行き来するいびつなキャンパスライフ。第163回芥川賞受賞作。

### 『なぜ僕らは働くのか』 池上 彰



仕事、お金、働きがい、AIの進歩、多様性の尊重、人生100年時代…。働くうえで考えるべき様々なテーマをマンガと図解で多角的に伝えます。

## 家から図書館の本を検索しよう

図書館にある本をインターネットで検索できます。検索は、下記のURLかQRコードからどうぞ。

[http://opac-numata.lib-wa.net/web\\_opac/simple\\_search.php](http://opac-numata.lib-wa.net/web_opac/simple_search.php)

